



コミセン周りの除草＆清掃 三栖地域老人クラブ4団体連合会が奉仕活動

三寿会、若生会、明老会、下三栖寿会の4団体で構成する三栖地域老人クラブ連合会（栗山茂会長）は7月27日、三栖コミュニティセンターで開催された三栖谷地域老人クラブの会議終了後、11名の会員がボランティアで同センター周辺の除草と清掃作業を行いました。

この奉仕活動は、毎年夏に開催される三栖谷老人クラブの会議の後の恒例行事で、新型コ



ロナ感染拡大などの特殊事情がなければ、基本的には毎年実施しており、「会議室を借りているので、せめてもの恩返し」ということで始まった除草作業のようですが、施設管理者としては、とてもありがとうございます。紙面を借りて心よりお礼申し上げます。

写真は除草作業の様子。コミセン前駐車場横の花壇で。綺麗な花壇になりました♪

現地講師招き「3.11の実体験」から防災を学ぶ <衣笠中>

衣笠中学校（嶺口善一校長）の3年生（2クラス69名）は8月23日、東日本大震災当時、宮城県女川第一中学校（現女川中学校）で国語教諭をされていた佐藤敏郎さんを講師に招き、三栖コミュニティセンターで防災学習会を行いました。

実体験に基づく佐藤さんの講演は、とても具体的で説得力があり、集まった生徒たちの心の奥に強く訴えかけるものがありました。

特に、卒業式が火葬の日に代わってしまったという

当時小学校6年生だったご自身の娘さんを亡くした経験

は、とても痛ましいお話をしたが、11年たった今、事実として真摯に向き合い、語り継ぐこと

で未来を拓くことに繋げていこうという佐藤さんの強い思いがひしひしと感じられました。

また講演の中では、泥だらけになった子どもたちの死体がアスファルトの上に並べられる場面など、リアルで悲惨な内容もありましたが、集まった生徒たちは、未だ自分が体験したことが無い大地震や大津波の怖さを、今すぐにでも起こりうる現実として受け止めながら熱心に聴き入っていました。

本学習会では、東北学院大学4年の雁部那由多さんにも登壇いただき、小学校5年生で体験した大震災の経験をもとに貴重なお話をいただきました。

きっと生徒たちは、今日の学びを将来の人生の中で役立ててくれることでしょう。



【衣笠中学校の防災学習会の様子 三栖コミセン】

三栖公民館だより

館長 大倉 日幸次 主事 浦野 泰之

田辺市中三栖805番地 三栖コミュニティセンター内

TEL: (0739) 34-0022

FAX: (0739) 33-0836



地域を知ろう！校区内の史跡巡って学習 三栖小教職員

毎年秋に、三栖公民館文化委員会主催による、三栖小学校（南俊秀校長）の5・6年生の児童を対象とした校区内史跡巡りを実施していますが、この取組を受けて今年は、教職員自らが主体となり、もっと地域のことを知ろうと7月29日、20名の教職員が、子どもたちより一足早く校区内の史跡巡り学習会を行いました。

提案者の三栖佑介教諭（学社融合担当）は、「5・6年



珠簾神社での様子



三栖廃寺の見学

生の担任は、毎年秋の史跡巡りに同行してそれなりに学習の機会があるが、それ以外の教職員は、校区内に素晴らしい史跡がたくさんあっても中々訪問や学習の機会が無い。今回の学習会は、できるだけ多くの教職員が校区内の史跡について学べる機会を作ろうと企画した」と話していました。

驚いたのは、当日配布してもらった史跡巡りの手づくり資料。各所の謂れや歴史的な背景などが的確にまとめられ、これががあればすぐでも語り部ができるほどの完成度の高さ。先生方の学ぼうとする意識の高さが伝わってきました。

公民館からは、大倉館長と浦野主事が同行。大倉館長は、要所で史跡について補足説明をするなどして、関係団体である公民館としての役割を果たしてくれました。

当日巡ったスポットは、文書庫、尋声寺、一里塚、妙見宮、珠簾神社、伝馬所、長尾坂、稻荷大明神、高坊遺跡、五郎地蔵寺、三栖廃寺、報恩寺、三栖王子、ハ上王子。どこもステキな史跡ばかりで、秋の児童対象の史跡巡りも楽しみです。



三栖小の怪力先生！妙見宮の力石

三栖公民館区人口統計【7月末現在】

地区	男	女	人口	3月末 人口比	世帯数
上三栖	109	138	247	0	115
中三栖	660	714	1,374	+16	543
下三栖	1,078	1,194	2,272	+18	938
城山台	391	373	764	+2	283
合計	2,238	2,419	4,657	+36	1,879

☆三栖幼稚園だより☆

☆正解のない答えを求めて☆（「あかぐみクラスだより」より抜粋）

『みんなで育てた野菜を誰が持つて帰るかを決めることになりました。キュウリもナスもトマトも2つ。「野菜はどんどんできるから別の日に持つて帰れるよ。」と言うと、譲ってくれる子が出てきました。希望者は3人ずつ。それぞれ子どもたちで話し合って、ナスは3人がいっしょに持つて帰れる3つ目ができるまで待つことに。トマトは一人が譲ってくれて2人が持つて帰ることに。キュウリはみんなで話し合つてジャンケンで勝った子が持つて帰ることになりました。

幼稚園には、正解のない問題がたくさんあります。それを‘みんなでどうするかを考える’ことで、‘相手を思いやる気持ち’や‘みんなで一緒に’という思いが芽生え、一人一人の心の育ちに繋がっていくのではないかと思っています。』

答えを自分たちで見つけようと一生懸命考える子どもたち。いとおしさがこみ上げてきました。

☆新入園児募集についての お知らせ☆

9月1日（木）より、三栖幼稚園にて令和5年度の入園願書を配布しています。

募集期間は、9月1日～30日です。
【土・日・祝は除く】

預かり保育の拡充、長期休業の対応もしています。

ホームページにて子ども達の様子なども掲載していますので、よろしければ、ご覧ください。

気になることがありましたら、気軽に幼稚園までお問い合わせくださいね。

右は今年度の園児募集ポスターです。ご覧ください。

☆未就園児業について☆

9月はお休みになります。

次回は10月13日（木）10:00～『ミニミニ運動会』を予定しています。



4歳児 平成30年4月2日から平成31年4月1日生まれ
5歳児 平成29年4月2日から平成30年4月1日生まれ

たなべしりつみすようちえん
田辺市立三栖幼稚園

TEL 34-0104



令和5年度

園児募集

◆三栖小学校通信 ◆教職員で史跡巡りに行ってきました

7月29日、小学校の教職員で三栖の史跡巡りに行ってきました。小学校での史跡巡りは、毎年5・6年生を対象に公民館文化委員の皆さんに案内していただきながら行っています。

5・6年生の担任以外の教職員は地域を知る機会が少ないため、今回の職員の史跡巡りを行うこととなりました。当日は、三栖小学校を出発し、文書庫や尋声寺など、計15カ所を巡りました。

史跡巡りを行った教職員からは「こんなにも身近に貴重な史跡があるということを知れてよかったです。もっとたくさんの人間に知ってもらいたい。」や「公民館や地域との関わりを持つよいきっかけになったと思う。」などの声が聞こえてきました。

これからも、本校の教職員が地域のよさを知ったり、地域との繋がりを大切にしたりしながら子どもたちへの指導にあたっていきたいと考えています。

写真上：稻荷大明神での見学の様子
写真下：報恩寺（善光寺）での様子



マイナンバー出張申請窓口を開設します

田辺市では、民間事業者にマイナンバーカードの出張申請サポート業務を委託し、令和4年7月～令和5年1月まで、市内商業施設及び公共施設等を中心に行き、マイナンバーカードの申請窓口を開設します。

三栖コミュニティセンター（三栖公民館）では、以下の日程で開設します。お越しの際は、『通知カード』、『QRコード付き交付申請書』、『個人番号通知書』のいずれか1点を御持参ください。

なお、他の商業施設や公共施設での具体的な開設日時・場所等につきましては、別途新聞・チラシ等で周知をさせていただきますので、お買物等のお出かけの際に気軽に立ち寄りください。

■会 場 三栖コミュニティセンター（三栖公民館）1F 大集会室

■日 時 9月11日（日）午後1時30分～午後4時00分まで

■田辺市出張申請窓口に関するお問合せ

窓 口：日本旅行（委託先）

受付時間：月曜日～金曜日 午前10時～午後5時まで

電話番号：0570-06-0059（月・水・金）

073-436-1388（火・木）

■その他カードの受け取り・マイナポイント等に関するお問合せ

窓 口：田辺市民課

受付時間：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分まで

電話番号：26-9923

